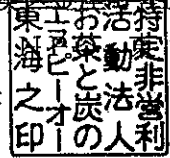


# 市民活動団体提案に関する企画提案書

平成 17 年 7 月 28 日

静岡市長

〒420-0025 静岡市葵区金座町 41-4  
提案者 特定非営利活動法人 海と炭のオパール  
新井 敏夫



下記のとおり、協働事業に関して提案します。

提案する協働事業の タイトル	管理運営の業務支援プロジェクト (薬科都市山村交流センター)
摘 要	



## 市民活動団体提案の概要

団体名	特定非営利活動法人 <i>NPO</i> 東 海
提案する協働事業のタイトル	管理運営の業務支援プロジェクト (藻科都市山村交流センター)
事業の目的	①交流センター運営委員会に当団体が協力して営業時間の変更や竹装飾による利用者サービスの向上を細工等地元産品を用いた 図る
事業の詳細内容	① 閉館時間の適正化 ② 当団体の特性を生かして卓上の飾り炭、壁面の装飾等の維持管理 支援
事業期間	通 年
市民活動団体と行政の役割分担に関する説明	当団体： 上記業務 市： 時間へ変更の手続き
概算所要見積額	<p>① 閉館時間の適正化による人的協力 ￥800/時 作業員 2名 仮に 4時間 1ヶ月 2名×24日×4× ￥800 =¥153,600</p> <p>② 1ヶ月 10日×¥5,500 = ¥55,000</p> <p>③ その他管理費 ￥41,720</p> <p style="text-align: right;">合 計 <u>¥250,320</u></p> <p>※ 以上、原則として、既存の委託費でまかなう。</p>
成果目標	立派な交流センターが出来たので少しでも有効に役立てたい。 ① 入浴時間を冬季を別として20時までとしたい ② 高齢技能者の活用を図る

<p>公益性</p>	<p>ここ交流センターは交通、知性、環境の面からみて、とても良い地を選んだと感銘しました。この長所を活かして、京都の「哲学の路」にちなんだ散策路と言ったものを設け途中簡単なトイレ付休憩所のある「薬科の路」？はこの地を訪れる人に喜ばれるでしょう</p>
<p>市の施策としての妥当性</p>	<p>静岡をアピールするのに地味だけど一手段として有効だと思います。</p>
<p>実現可能性 実行可能性</p>	<p>環境保全が叫ばれている時代なので非常にタイムリーであり、実際の面でも当団体等と協働すれば直ちに実行可能である。</p>
<p>先駆け性 モデル性</p>	<p>市ではおそらく初めてのケースでと思われるので注目され関心の集まるどころ、しかもこれをモデルケースとして今後広がってゆくと思われる。</p>
<p>摘 要</p>	